

ユニークな
地質系博物館
(8)

三河高原の東栄町立博物館

佐藤 興平¹⁾

天竜川中流の佐久間町から支流の^{おおちせ}大千瀬川を遡って行くと、深く切れ込んだ峡谷が急に開けて平坦な場所に出る。愛知県東端部にある^{したら}北設楽郡東栄町の本郷地区である(写真1)。西方では比較的なだらかな三河高原も、このあたりまで来ると地形はかなり急峻になるから、明るく開けた盆地状のこの地形は筆者に強い印象を与えた。野外調査の途中でたまたまこの町に泊まったのは昨年(1991)9月の事である。平坦な地形は大千瀬川の河岸段丘であった。明けて翌18日になると、前日まで持ちこたえた天気^{あつち}が台風18号の影響で雨になった。小降りになるのを待つ間、宿に近い町立博物館と煮え淵ポットホールを訪れたので、以下に紹介しよう。

東栄町立博物館は、上記の河岸段丘面中央部に建

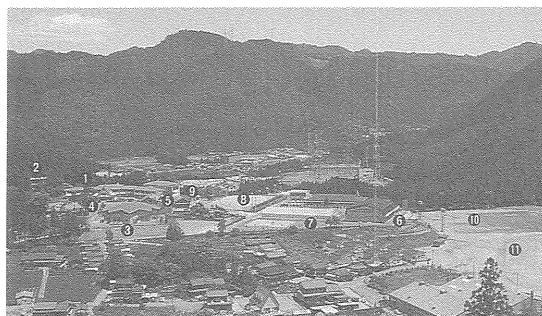


写真1 東栄町総合文化センター付近。④が博物館。



写真2 東栄町立博物館全景。

設された総合文化センターの一角にある。1969年に設立されたこの博物館は、三角屋根のこじんまりした建物であるが(写真2)、周辺で採取された動物化石1500点余り、主な岩石・鉱物150点のほかに昆虫や植物の標本約2000点が展示され(写真3)、地域の小中高等学校生徒の教材として盛んに利用されているという。

東栄町はほぼ全域が中新世の設楽層群とくに下位の海成層分布域にあり、東端部に基盤の領家変成岩や花崗岩類が露出する。この地質学的特徴が、博物館の展示にうまく活かされている。設楽層群の化石は、貝・ウニ・カニ・サメの歯など1600—1700万年くらい前にこの地域に存在した浅い海に生きていた動物、あるいはこの頃の地層に埋没した植物である。今年春には町内の奈根で、ほ乳類とみられる動物の足跡の化石が、カニの足跡の化石と共に発見され(写真4)、さっそく館内に展示された。岩石・鉱物試料の中には、設楽層群の花崗岩類やこれに伴う津具 Au-Sb-Hg 鉱床(津具村)の鉱石のほかに、基盤の花崗岩類や領家帯の変成 Mn 鉱床の鉱石も含まれ、地質調査所から寄贈されたマンガン団塊の標本も海底鉱物資源の例として展示されていた。

特筆すべき事は、数台の簡易型偏光顕微鏡である



写真3 博物館内の展示。

1) 地質調査所 鉱物資源部

キーワード：博物館，東栄町，北設楽郡，愛知県

う(写真5)。東京大学の今井秀喜名誉教授が寄贈されたもので、脇に置かれた岩石試料と顕微鏡写真を見ながら岩石組織が薄片で観察できるようになっている。また、2階には設楽警察署元次長の馬場 強氏が収集した化石がびっしりと並べられている。これら展示物の整備には、この地方の高等学校長を歴任された平賀勝郎氏(静岡県佐久間町)のご尽力が大きかったと聞く。博物館だけでなく民芸館・花祭会館・宿泊やスポーツの施設までも含むこの総合文化センターには、「文教の里」を目指す東栄町(町のパンフレットより)にまわりの人々の支援があった事がうかがわれる。

博物館を出る頃には雨も幾分か小降りになったので、東方3 km程の大千瀬川河床にある煮え淵ポットホールを訪ねた。本郷付近の開けた地形が峡谷に変わるあたりである(写真6)。ここでは設楽層群基底の不整合面に基盤の花崗岩体が一部露出し、河食を受けて20個余りの甌穴群ができています。これは

1988年に県の天然記念物に指定された。観察用の赤い吊り橋と道路脇の解説板が親切である。河床の岩盤は天竜峡花崗岩と呼ばれる粗粒の黒雲母花崗岩で、領家帯の花崗岩類に一般的な極めて低い帯磁率(0.1-0.2×10⁻³SI)を示す。変形・変質は、南東2 km程の所を走る中央構造線の影響であろう。

謝辞: 写真1と4は東栄町から、写真5は調査に同行した内海茂氏から提供された。名古屋大学の糸魚川淳二教授からは足跡の化石についてご教示いただいた。

[追記] 設楽層群の時代は、一般に前期中新世-中期中新世初期とされているが、下部は古第三紀であるとの見解もある(林・興水, 1992, 地質雑, vol. 98, 901-904).



開館時間: 9:00-16:30

休 館 日: 月曜日および年末年始(12/28-1/3)

入 館 料: 210円

問い合わせ: 〒449-02 愛知県北設楽郡東栄町

大字本郷字大森1番地

東栄町花祭会館

Tel.05367-6-1266

SATO Kohei (1992): Toei Museum in the Mikawa Highland.

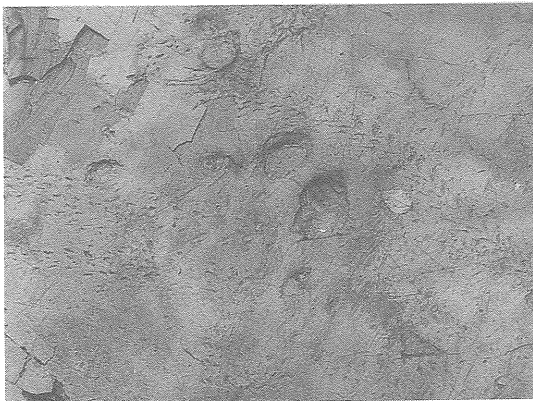


写真4 東栄町奈根の林道で発見されたカニの足跡とは乳類とみられる動物の足跡(径6-7 cm)の化石。東栄町提供。

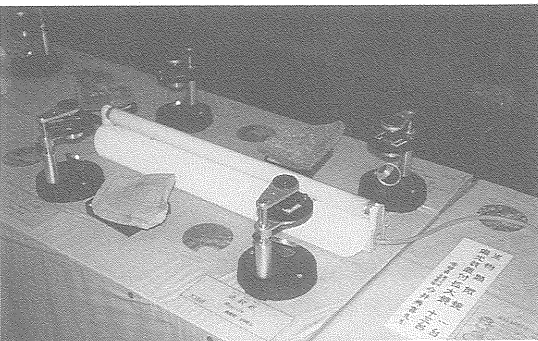


写真5 簡易型偏光顕微鏡のコーナー。

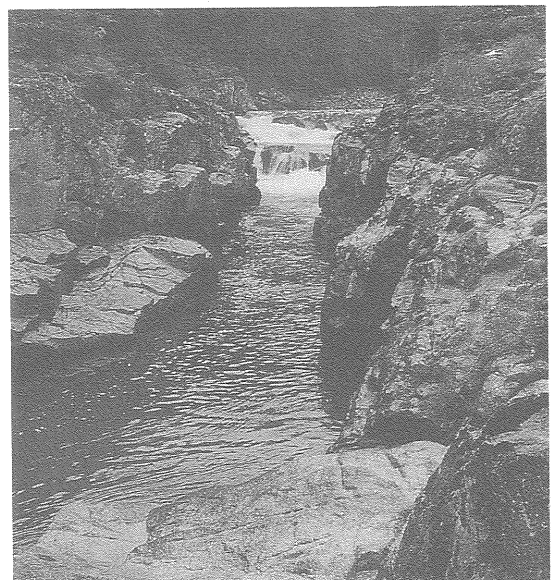


写真6 愛知県指定の天然記念物=煮え淵ポットホールの景観。台風による増水で隠れているが、甌穴は背景の急流部にある。